

地域おこし協力隊 着任・退任のあいさつ



たかの みちひろ
高野 通宏さん

■みどり市地域おこし協力隊になったきっかけ

18歳まで過ごしたみどり市に今までの自分の経験を活かして貢献したいと思いました。

■地域おこし協力隊としてどのような活動に取り組んでいきたいか

みどり市が移住希望者にとっても、既に住んでいる人にとっても魅力的なまちであることをアピールしたいです。また、みどり市の特産品作り（クラフトビール）を行いたいです。

■活動に対する意気込みや想い

18歳まで生まれ育ったみどり市（旧笠懸村）に36年ぶりに帰ってきました。36年間の経験を地元のために活かして、汗を流したいと思います。

よろしくお願いします。



出身 みどり市（旧新田郡笠懸村）

趣味 ジョギング、サウナ、クラフトビール

みやした まこと
宮下 真さん

任期中は、浅原体験村の運営を主として、観光ガイドの会、商工会、まちづくり、地域農業などの活動に参加し、地域の皆さんに温かく受け入れていただき大変感謝しています。3年間の活動で仕事・生活の基盤を築き、退任後に定住するという流れが望ましいですが、私の場合は、自分自身で納得できるような成果に至っておらず、積み残しとなった課題への対応や地域資源の活用など、地域活性化に向けた再挑戦の始まりです。客観的視点を活かしつつ、より主体的に活動していきたいと思いますので、今後ともご協力、ご支援を頂ければ幸いです。



お世話になりました

声のひろば

あなたの声で
まちづくりを

市では市民の皆さんから市政に関する意見を伺うため、広聴はがき事業を実施しています。広報みどり6月号で1回目の意見募集を行い、お寄せいただいた意見の中から一部を要約・編集して紹介します。なお、その他の意見・回答は市ホームページでご覧いただけます。

問い合わせ先 地域創生課 ☎(46)9067、電子メール chiiki-s@city.midori.gunma.jp



市HP

■公共交通について

学区外から東町内への通学が不便。スクールバスまたは市内をつなぐ路線バスを検討してほしい。（40代女性）

▼回答

現在、全庁的に東町のさらなる活性化に向けた庁内検討を進めており、その中で、東町への移動利便性向上も含めた取り組みを検討しています。

■子ども向け施設について

太田市にある「Bのくに」のような雨でも子どもが遊ぶことのできる施設がほしい。（20代女性）

▼回答

近隣市にあるような天候に左右されず子どもが遊べる屋内施設は、子育てをしているご家族にとって貴重な施設であると捉えています。安心して子どもを産み育て

ることができる環境づくりや未来を担う子どもたちの健全な成長につながるような取り組みを検討する中で、市民の皆さんが気軽に利用できるような制度も含め、子ども向け施設の整備について検討していきます。（こども課）

■体操教室について

更年期が始まる40代以上の女性のための体操教室などを企画してほしい。（50代女性）

▼回答

市では、桐生大学グリーンアリーナ（市民体育館）でのスタジオプログラムや公民館での各種サークル活動などを開催し、幅広い年齢層を対象にさまざまな運動などを行っています。スタジオプログラムは、火曜日から土曜日に開催し、ヨガやピラティスなどを実施しています。また「あるくまちみどり」を合い言葉に「元氣プロジェクト」の名称で、活動量計を用いたウォーキング事業を実施しています。頂いたご意見を参考に、健康増進に向けた各種講座や運動などを検討していきます。（健康管理課）